

## 平成18年度 心理科学研究科修士学位論文要旨

氏名	論文題目	主査(指導教授)
井上 望	「母親の乳児の主観の読み取り」とアタッチメント形成	近藤 清美
内山貴美子	看護職の抑うつに影響する不合理な信念と自動思考, およびストレスナーの特徴	坂野 雄二
北島 由季	発達障がい児・者の「母親としての自分」と「個人としての自分」のバランスと統合の獲得プロセス—生涯発達の視点からの統合と獲得プロセス—	近藤 清美
白川 玲奈	成人のAD/HDに関する神経心理学的検査による検討	中野 倫仁
高野あゆみ	教師特有のイラショナル・ビリーフが教師・児童のストレス反応に及ぼす影響	坂野 雄二
田中 麻貴	バイオフィードバック訓練による末梢皮膚温度のコントロール能力の習得に影響を及ぼす個人特性について	高橋 憲男
縄井 翔子	発達に遅れを持つ子どもの幼稚園での適応過程に関する研究—保育者の意識変容が保育行動に与える影響の検討—	近藤 清美
西村 淑恵	不妊治療中の女性患者への臨床心理学的援助の可能性を探る	中野 茂
福原佑佳子	児童期青年期の社会恐怖症状測定尺度の開発	坂野 雄二
藤井 美緒	視覚的刺激への呼吸の同調が不安感に与える影響に関する研究	高橋 憲男
松村 千賀	ワークショップが個人の課題解決に対する態度に及ぼす影響	坂野 雄二
山内 剛	攻撃性の情動的側面・認知的側面と怒りに対するコーピングが全般的健康に及ぼす影響	坂野 雄二
森 朋子	軽度アルツハイマー型認知症への認知リハビリテーションの効果判定	中野 倫仁